

第44回全国少年柔道大会青森県予選会開催要項

1. 目的 柔道の基本技能を正しく習得し、わが国の将来を担う心身ともに健康な小学生児童を育成すると共に、相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 主催 全日本柔道少年団青森県連合団
3. 後援 青森県柔道連盟、読売新聞社青森支局
4. 日時 令和6年3月10日（日）午前10時30分競技開始
※午前9時から受付開始（随時組合せ抽選）
※午前9時45分までにチームごとに計量をすませること
※午前10時から審判・監督会議
5. 会場 十和田市 志道館
〒034-0083 青森県十和田市西三番町 2-14
6. 参加資格 (1) 参加する選手は、令和6年5月現在で小学生5年以上の男女児童とする。
※チーム編成上4年生の参加も認めるが、3年生以下の出場は不可。
7. ゼッケン (1) ゼッケンを柔道衣に着けて試合すること。
(2) ゼッケンを着けていない選手は出場できない。
(3) 途中で外れることのないよう、しっかりと縫い付けること。
① 布地は白色（晒・太綾）
② サイズは概ね横 30 cm～35 cm、縦 25 cm～30 cm
③ 名字(姓)は上側 2/3、所属名は下側 1/3
④ 書体は太いゴシック体または明朝体で、男子は黒色、女子は濃赤色。
⑤ 縫い付けの場所は後ろ襟から 10 cm、対角線にも強い糸で縫いつける。
8. チーム編成 (1) チームの編成は分団または道場単位とする。（混合チームは認めない）
(2) 1チームは監督1名（C級指導員以上）、選手5名、補欠2名とする。
(3) 選手の編成は大将・副将・中堅は6年生。次鋒・先鋒は5年生とし学年順に配列する。ただし、下学年の児童が一学年上の児童の位置に出場することはできる。また、選手は各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。
(4) 選手の変更は、エントリーしている補欠からに限り行うことができる。この場合も、選手は各学年順に配列し同学年内は「体重順」に配列すること。
(5) 2戦目以降の怪我等による選手の配列変更は認める。ただし、(3)に定められた編成（学年順内）で配列すること。変更については配列決定後、各試合場に届け出ること。ただし、一旦退いた選手はその後の試合に出場することはできない。
9. 計量 (1) 試合当日の受付時に、選手の計測を行う。
(2) 計測により、オーダー順が変更になる場合がある。
10. 試合 (1) 団体試合とする。
(2) 試合はトーナメント戦で行う。
(3) 各チーム5点の点取り対抗戦とし、試合毎のオーダー変更は、補欠の中からのみ認める。
(4) 勝敗決定の方法は次の通りとする。
イ) 勝ち数の多いチームの勝ちとする。
ロ) 勝ち数が同じ時は内容（「一本勝ち」「技あり」の勝数）による。
ハ) 内容も同じ時は代表戦を1回行い、必ず優劣を決する。
代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組を選んで

行う。

11. 試合審判規程 (1) 国際柔道連盟試合規程及び国内における少年大会特別規定による。
(2) 試合時間は3分とする。
(3) 勝負の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」※とし、得点差がなく、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。代表戦においては、通常の3分間の試合を行い、得点差が無い場合は、僅少差(旗判定)をもって勝敗を決する。(GSは行わない。)
※「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
12. 表彰 優勝、第2位、第3位(2チーム)を表彰する。
優勝チームに、トロフィーを授与する。
優勝チームは、第44回全国少年柔道大会の出場権を得るものとする。
13. 申込先 五戸町柔道スポーツ少年団 大村 忠義 宛
携帯電話:090-4631-4152 E-mail:gonohe.judo@gmail.com

申込期限 令和6年2月11日(日)

※メールでのお申し込みをお願いします。送信後、念のため確認のお電話を下さい。
電話に出られない場合は、こちらから折り返しご連絡させていただきます。